

2024(令和6)年度 第1回 遺跡調査発表会

山梨県内で発掘調査された遺跡の中から、特に注目を集めた最新成果を各遺跡調査の担当者がわかりやすく解説します。今回は3つの遺跡調査報告と、かつて調査されて今でもその重要性は変わらない都留市牛石遺跡を振り返ります。

日時:2024年10月12日(土) 午後1時00分~午後3時30分
(令和6年) (開会行事、講評・閉会行事含む)

<受付開始:午前12時30分>

会場:帝京大学文化財研究所大ホール(笛吹市石和町四日市場1566-2)



甲斐国分寺跡
金堂前石敷き



大津天神堂遺跡
土器・木製品が出土する溝

<調査発表>

1. 史跡甲斐国分寺跡(笛吹市)

発表: 笛吹市教育委員会 【PM1:10~PM1:40】

2. 大津天神堂遺跡(甲府市)

発表: 山梨県埋蔵文化財センター 【PM1:40~PM2:10】
(休憩) 【PM2:10~PM2:20】

3. 黒法師社跡(甲州市)

発表: 松里史跡調査会 【PM2:20~PM2:50】

<山梨の重要遺跡を振り返る>

4. 牛石遺跡(都留市)

発表: 都留市郷土研究会 【PM2:50~PM3:20】



黒法師社跡 テラスの石積み



牛石遺跡の環状列石(写真中央が環状列石)

○入場無料・事前申し込み不要

○定員 80名(先着順) ※80名を超えた来場者があった場合、
入場をお断りする場合がありますことをご了承ください。

主催:山梨県考古学協会

山梨県埋蔵文化財センター

問い合わせ先:山梨県考古学協会事務局

Eメール:y-sankoukyou_1979@hotmail.co.jp



※日中は担当者不在の場合が多いため、お問い合わせは
Eメールでタイトルを「遺跡調査発表会」として、氏名と
お問い合わせ内容を記入してお送りください。

※開催の中止や延期する場合は、山梨県考古学協会オフィシャル
サイト「やまなしのこうこがく」及び山梨県埋蔵文化財センターHPで
お知らせします。